

令和6年度 アルス国際製靴学校 受講生候補者募集

東京都では、令和6年度の皮革産業技術研究員海外派遣事業について、アルス国際製靴学校の受講生候補者を募集いたします。

1. 募集内容

- (1) 研修機関 アルス国際製靴学校（イタリア・ミラノ）
- (2) 募集人数 2名（予定）
- (3) 研修期間 8月下旬～10月下旬（11週）予定

2. 資格要件

- (1) 都内に住所（営業の本拠）を有する革靴製造業の事業所（中小企業）に勤務し、かつ、革靴の製造又は商品企画、デザイン開発の分野で一定以上の専門知識があり熱意のある者で、おおむね2年以上の実務経験を有する者。
- (2) 教育訓練施設等での教育期間中（予定を含む）の者は、応募できません。
- (3) 同一企業から2年連続の選定は、原則として行いません。

3. 選考方法

東京都立皮革技術センター台東支所 東京都台東区花川戸1-14-16にて、
令和6年4月22日（月）午後（予定）、面接及び筆記・実技試験により選考します。

4. 東京都の助成

航空運賃及び受講料、宿舍料を助成

但し、受講料・宿舍料に係る付加価値税及び助成対象以外の経費は、自己負担となります。

5. 申込方法及び期限

申込書（様式1）、推薦書（様式2）※個人事業主を除く、チェックリスト（様式3）を
令和6年4月15日（月）までに、東京都へ提出してください。

6. その他

本事業は、令和6年度歳入歳出予算が令和6年3月31日までに都議会で可決された場合に実施が確定するものであることを予めご承知おきください。

【問合せ先】

- ◎ 東京都産業労働局商工部経営支援課〔皮革産業振興担当〕
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
☎ 03-5321-1111 内線 36-655 / 直通 03-5320-4758
- ◎ 東都製靴工業協同組合 ☎ 03-3876-3391

様式 1

年 月 日

東京都皮革産業派遣技術研究員申込書

東京都知事 殿

郵便番号

住 所

氏 名

印

生年月日 年 月 日生 (歳)

電 話 ()

研修機関 (海外) において技術の修得をしたいので、東京都皮革産業技術研究員派遣事業実施要綱第 4 の規定に基づき、下記により派遣の申込みをします。

記

研修機関の名称	アルス国際製靴学校 (イタリア・ミラノ)
研修内容	紳士・婦人靴の履きやすさの追求、皮革の特質に合わせた裁断方法等製靴技術全般。
事業所等の名称	
事業所の所在地 (電話)	
事業所の代表者	
事業所の業種・業態	
現在の役職名	
専門分野	
経験年数	
外国語修得の有無	英 仏 伊 独 年
その他	

※ (添付書類) 履歴書 (押印し、写真を添付したもの)

様式2

年 月 日

推 薦 書

東京都知事 殿

事業所名

本社所在地

電 話

代表者名

印

下記の者は、業務に対する熱意が著しく、海外派遣研究員として適任であると判断しますますので、推薦いたします。

記

住 所

氏 名

生年月日 年 月 日生 (歳)

電 話

会社の所属

経験年数

アルス国際靴学校派遣研修申込チェックリスト

記入日
氏名

チェック欄	対象項目
	派遣に際し、製靴技術を学ぶために東京都から派遣されていることを常に念頭に置き行動することができる。
	欧州旅行(いわゆるシェンゲン領域)(トランジットを含む)の予定は(当該派遣以外には)無い。
	病気、事故、盗難などの未然防止に留意し、充実した研修生活を送ることができる。
	都内の革靴製造業の事業所(中小企業)に勤務している。
	革靴の製造又は、デザイン、商品企画等の分野で、一定以上の専門的知識があり、熱意がある。
	おおむね2年以上の実務経験を有している。
	教育訓練施設等での教育期間中(予定を含む)ではない。
	いずれか パスポート(帰国予定日(10月下旬)からの残存期間3ヶ月以上、かつ、10年以内発効)を保有している。
	パスポートを入校申込日迄に取得可能である。
	申込書の記入漏れはない。
	申込書に押印をしている。
	履歴書の記入漏れはない。
	履歴書に押印をしている。
	推薦書の記入漏れはない。
	推薦書に代表者印は、押印されている。
	チェックリスト(本票)に誤り、記入漏れはない。